

## 秋田の元気を美郷から 美郷カレッジ後期講座

各界のスペシャリストを講師に招き、さまざまな講演を行う美郷カレッジの後期講座が、9月30日、10月14日、11月11日に開催されました。

9月30日は名古屋工業大学副学長の江龍修氏を講師として「未来を創る研究テーマを考えるために」のテーマで、研究者や企業から見た目標の設計の仕方、将来のあるべき姿を起点としてテーマを考えることなどを学びました。

10月14日には大原美術館名誉館長の大原謙一郎氏と静嘉堂文庫美術館館長の河野元昭氏のお二人が「美は育み癒し健やかにする！」のテーマで対談。芸術文化が果たしてきた役割、もたらす効果や効能などについて、実例を交えて学びました。

11月11日には秋田県立博物館名誉館長の新野直吉氏を講師として「育まれた美郷の文化性」のテーマのもと、美郷町の歴史を学び、文化を育んできた要因を紐解きました。



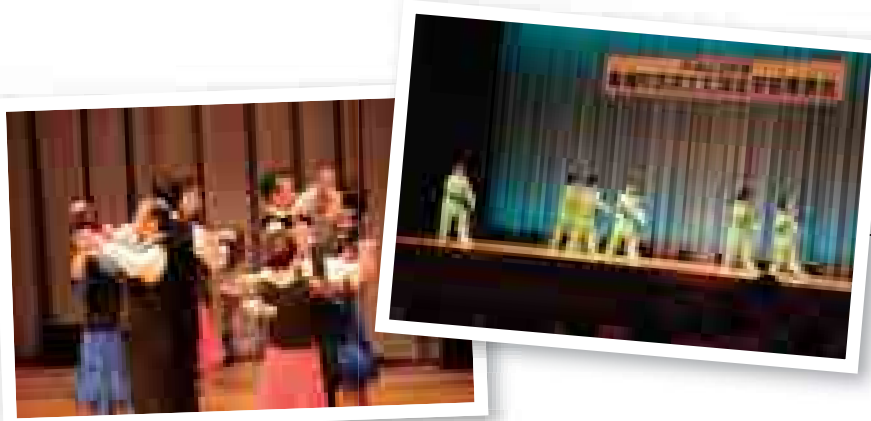
▲大原 謙一郎氏  
(写真右)  
河野 元昭氏  
(写真左)



■江龍 修氏



■新野 直吉氏



## 芸術の秋、芸能の秋 美郷町芸術文化協会 芸能発表会

10月28日、美郷町公民館を会場に、平成29年度の美郷町芸術文化協会芸能発表会が開催されました。当日は、ダンスや歌謡、昔語りなど、さまざまな芸術や芸能を嗜んでいる23団体の皆さんが参加。日ごろの練習の成果を発表しました。

## ご長寿おめでとうございます

### 平井キクノさんが100歳に

11月2日、満100歳の誕生日を迎えられた平井キクノさんのもとを佐々木副町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。平井さんの長生きの秘訣を、ご家族の方は「好き嫌いをしないで、なんでも食べることだろう」と語っていました。これからも元気で過ごしてください。



### 高橋イツさんが100歳に

11月14日、満100歳の誕生日を迎えられた高橋イツさんのもとを佐々木副町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。当日は、施設の皆さんも祝福。ご家族の方によると長生きの秘訣は「朗らかな性格だったのでストレスも少なく、病気にも殆どかからなかったこと」だそうです。

これからも元気で過ごしてください。



# 第8回 町議会 臨時会



平成29年第8回議会臨時会が10月27日に開かれ、美郷町監査委員に深澤均氏（羽貫谷地）を選任することについて同意されました。



美郷町監査委員  
深澤 均氏



水の郷シンポジウムにて  
あいさつをする松田町長

## コラム 風

### 「人を想う」

美郷町長 松田知己

普段の生活で電車に乗る機会が少ない私は、首都圏で電車移動する際に、何となく人の動きが気になります。お腹の大きい妊婦さんに躊躇なく席を譲る学生、「これは席を譲るでしょ」と思える高齢者に知らんぷりするサラリーマン。平気で二人分の席を独占する若者もいれば、親子が並んで座れるよう席を移る中年もいます。改めて「人間ってのはいろいろだねえ」とし

みじみ思うところです。

きっと社会規範や理性を脇に置いて行動すれば、誰しもが自分ファーストになるのだろうと思います。他者との関わりで社会的自己存在が成立する真理を受け止めれば、やはりそれを脇に置くことはできません。相手の立場にも立って物事を考え、判断し、行動するのが当然ではないかと思えます。某企業のCMに「ひとのときを想う」というキャッチコピーがありますが、改めて深慮してみると、「人を想う」大切さを考えさせる深い言葉だなと思うところです。

さて身近な話です。ついに除雪の時期となりました。今年はどういう経過を辿るか気になるところですが、できるならば豪雪は勘弁してもらいたいところです。一方、除雪オペレーターのみなさんですが、どんな雪でも来い！という心構えで備えて

おります。まさに「町民を想い」ながら、作業に責任感を持って臨んでおります。その心構えと責任感があるからこそ、みなさんがぐっすり眠っている午前2時から出勤し、体に相当の負荷を掛けながらもがんばっているわけです。みなさんにも、どうか「オペレーターを想い」ながら、今年の除雪作業へのご理解とご協力、よろしくお願いいたします。

とは言うものの、各世帯にさまざまなご事情もおりかと思えます。そのためご要望は、可否を別にして、私たちも真摯に受け止めます。ですので、その内容や伝え方についても、どうか「人を想う」お気持ちでお伝えしてくださるよう、お願いしたいと思えます。

かつて「3年B組金八先生」というドラマがありました。あのシーンでの「彼も人なり、我も人なり」という台詞が心に残っています。人を考える深い意識がそこに存在しているように思えます。